



## インドネシア 日本人に文化功労賞

イスラム研究半世紀の千葉大・中村光男名誉教授

インドネシアのイスラム研究を50年以上続けてきた千葉大学の中村光男名誉教授(84)＝東京都小平市＝がこのほど、同国の文化功労賞を受賞した。日本の経済的な貢献は広く知られているが、文化的な貢献を認められて日本人がこの賞を受賞するのは初めて。

インドネシアのイスラムに早くから着目した研究のほか、日本との学术交流の橋渡し役として長く貢献してきたことも評価された。

1965年にインドネシア研究で有名な米コーネル大学に留学。「初

めてインドネシアに着いた夜、まだ65年のクーデター未遂や虐殺事件の余波で怖いイメージがあり、乗ってきた米国機の乗務員は『なんて勇敢なんだ』と私を見送りました。でも住んでみると、住民みんなが支えてくれた」

旧満州で生まれ、ギョーザ作りが得意。文化人類学者の妻緋沙子さん(77)が文教大国際学部にて在籍した十数年間は家庭を支え、研究も続けた。「妻は研究に最もうるさくコメントしてくれた」と感謝している。(ジャカルタ＝古谷祐伸)

2017-12-21 朝日新聞 7刊